

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	船橋市		代表者名	
担当者部署	総務部情報システム課		連絡先電話番号	
担当者役職	主事	担当者氏名	毛取	連絡先E-mail
住所				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	大変よい

上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	最新の国の動向や現場の目線も踏まえながら、的確なアドバイスをいただくことができ、大変参考になりました。また、本市の取り組みをお褒めいただいた部分もあり、計画の策定に向けて自信となりました。
-----------------------------	--

アドバイザーへの要望事項	3回にわたり、貴重なお時間・ご支援をいただき誠にありがとうございました。本市初のデジタル化計画を策定するにあたり、当初は漠然としていた計画がだんだんと形になっていく実感を覚えました。今後は、庄司先生からいただいたご意見も踏まえ、パブリックコメント等に臨んでいきたいと思っております。
--------------	---

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月6日	16時30分	17時30分		60
	派遣形態	#REF!			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	5人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和4年度に策定予定の「船橋市DX推進計画(仮)」について、これまでは特に外部有識者等の意見を取り入れる機会を設けておらず、内部のみの検討に留まっている。今後、パブリックコメントの実施を予定しているものの、計画の内容が「利用者(市民・現場職員)目線となっているか」という点に不安を残している状況である。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	船橋市DX推進計画(仮)の原案について、内容の精度を向上させる。
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	本市が抱えている悩みへの回答や、アドバイザー目線で不自然に感じる部分および追加した方が良い要素についてアドバイスをいただいた。
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	計画に掲載する各施策について、表現方法の修正や新しい視点を取り込むことができた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 少人数での打ち合わせであり、参加者による意見交換が容易であることからアンケートは行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	「船橋市DX推進計画（仮）」の策定。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

